

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場	対象年度	令和5年度
------	--------------------	------	-------

【 目 次 】

I.	履行確認・評価	1
1.	維持管理業務	1
	(1) 清掃	
	(2) 保守・点検	
	(3) 保安・警備	
	(4) 小規模修繕	
	(5) 備品購入	
	(6) 防犯・防災対策	
	(7) 料金徴収業務	
2.	運營業務	4
	(1) 利用実績	
	1) 利用者数等（又は入居率等）	
	2) 施設稼働率	
	3) 教室・イベント等参加者数	
	(2) 運営企画	
	(3) 受付・接客	
	(4) 広報	
	(5) 情報管理	
II.	サービスの質の確認・評価	6
III.	財務状況の確認・評価	8
1.	事業収支	
	(1) 収入	
	(2) 支出	
2.	経営分析指標	
IV.	総合評価	10
1.	目標	
2.	評価結果	
附表	経営状況分析シート	11

※必要に応じて項目を追加・削除する。

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場	対象年度	令和5年度
指定管理者	株式会社沖縄ダイケン 指定期間:令和4年4月～令和7年3月	所管課	土木建築部 都市計画・モジュール課

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
《日常清掃》 トイレ、EVホール、 階段、管理室の清 掃及びごみ搬出	○	○	毎日1名で清掃 実施	事業計画のと おり実施されて いる。	整合	業務仕様書で定めると おりに実施されている。
《定期清掃》 トイレ、EVホール、 階段の定期清掃 (ワックス清掃)	○	○	1回/3か月の 定期清掃実施	事業計画のと おり実施されて いる。	整合	業務仕様書上は、1か 月に1回の水洗い清 掃となっているが、 日常清掃で実施さ れている内容である ため、協議の上、3 か月に1度のワック ス清掃とし、その とおり実施されて いる。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
年間維持管理計画 に基づき業務を実 施 ○駐車場設備保守 点検 ○昇降機保守点検 ○トイレ脱臭・便器 洗浄器具の設置 及び保守点検 ○駐車場管制設備 保守点検 ○消防設備保守点 検 ○建築設備点検 ○浄化槽維持管理 保守点検 ○植栽維持管理業 務	○	○	業務仕様書に 基づき各点検を 実施	事業計画のと おり実施されて いる。	整合	業務仕様書で定めると おりに実施されている。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安業務	○		24時間有人で の管理体制により 夜間巡回実施	事業計画のと おり実施されて いる。	整合	業務仕様書で定めると おりに実施されている。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
100万円未満の駐車場の修繕	○	○	下記の修繕を実施。 ○駐車場合流注意灯修理 ○台風被害修理 ○料金表横断幕修繕 ○領収書印字変更作業(インボイス対応) ○合流注意等ブザー修理 ○精算機トグルスイッチ交換作業 ○光電センサー用ポール交換 ○駐車場スロープ部分標識追加安全対策工事	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
必要に応じた備品の購入	○		レジシステム及び紙幣計数機を購入	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○		消防訓練を実施	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

(7)料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
料金徴収業務	○		<p>毎日の料金徴収。</p> <p>令和5年3月から同年6月にかけて職員による定期駐車料金の着服が10件(総額39,400円)あったため、レジシステムを導入し、売上記録の管理を徹底している。</p> <p>あわせて、従業員は2人以上となる勤務体制とし、当該駐車場に勤務する授業員に対し、指定管理者の責任と社会的役割について教育を実施した。</p> <p>再発防止策を確実に実施するとともに、より有効な防止策はないか、引き続き検討していく。</p>	<p>令和5年3月から同年6月にかけて料金徴収フロー図と異なる処理が10件(令和5年度内は8件)あった。</p> <p>現在は、レジシステムの導入等により売上記録の管理について業務改善されている。</p> <p>また、令和5年11月の沖縄県駐車場指定管理者制度運用委員会の答申を受け、売上着服事案の公表も実施している。</p>	不整合	<p>料金徴収フロー図と異なる不適正な処理が令和5年3月から同年6月に10件(令和5年度内は8件)あったが、レジシステムの導入及び複数名での勤務体制により、同年7月以降は業務改善されている。</p>

※必要に応じて項目を追加・削除して記入すること。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

1. 維持管理業務 取組改善案	<p>料金徴収業務については、再発防止策の実行を確実にを行い、業務仕様書及び料金徴収フロー図のとおり適正に実施すること。</p> <p>料金徴収以外の業務については、業務仕様書で定めるとおり実施されており、問題ない。</p>
--------------------	--

※「1. 維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度($\alpha + 1$ 年度)の主な取組改善案を記入すること。

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		令和4年度実績	事業計画 (目標値)	令和5年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
利用者数	駐車場利用台数	153,440	164,000	199,393	129.9%	121.6%	定期利用、一般利用ともに増加しており、コロナ禍からの回復が見られる。 てだこ浦西駅の利用者数は昨年度比約128%の増で、利用台数はほぼ同率の増加率となっており、モノレールへの乗換えが促進された。
	定期駐車契約件数	647	794	745	115.1%	93.8%	
	売上高	60,461,460	63,834,000	92,915,810	153.7%	145.6%	
					評価(①利用状況)	S	

【評価基準 (①利用状況)】
 目標値に対する達成率
 S : 110%以上
 A : 100%以上、110%未満
 B : 80%以上、100%未満
 C : 80%未満

2) 施設稼働率

		令和4年度実績	事業計画 (目標値)	令和5年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
平日平均駐車台数		543.6	600	643.9	118.5%	107.3%	稼働率は向上しているが、引き続き休日の利用増に向けた取組が必要である。
土日平均駐車台数		202.6	240	253.7	125.2%	105.7%	
回転率 (1区画当たりの1日の利用回数)		0.42	0.50	0.55	131.0%	110.0%	回転率は前年度比で上昇しており、平均駐車時間が長いことも施設の設置目的に沿っている。
平均駐車時間 (1台当たりの平均駐車時間)		14.30	16.00	16.20	113.3%	101.3%	
修正回転率(回転率×平均駐車時間) (1区画当たりの平均占有時間)		362.84	500.00	537.52	148.1%	107.5%	
施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。					評価(①利用状況)		

【評価基準 (①利用状況)】
 目標値に対する達成率
 S : 110%以上
 A : 100%以上、110%未満
 B : 80%以上、100%未満
 C : 80%未満

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
開館日数	年中無休	条例に基づき実施されている。	整合	条例、業務仕様書で定めるとおりに実施されている。
開館時間	5:00 - 25:00	条例に基づき実施されている。	整合	

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
電話対応、定期券受付等	○		電話対応、定期券受付を実施。	適切に対応している。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
広告宣伝の実施	○		那覇空港でデジタルサイネージ広告を実施した。	適切に実施している。	整合	事業計画に基づく内容で実施されている。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報管理	○		書類情報媒体等は施錠可能なキャビネットに保管。	重要書類はキャビネットに入れ施錠し、部外者が入っても見られないように管理している。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
自動販売機事業	○		駅のバス停近くに飲料自動販売機4台を設置し、常時運営を行った。	毎月の収入報告及び帳簿により状況を確認した。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	令和5年度は新型コロナウイルスの影響によるイベントの中止もなく、モノレール沿線(奥武山総合運動公園、セルラースタジアム)で祭りやフェスティバル、プロ野球公式戦等が開催され、本施設に駐車してモノレールを利用する方が大幅に増加した。令和6年度以降も一般利用者が増加する傾向が見られ、今後も利用者は増加するものと見込まれる。
-----------------------------	---

※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(α+1年度)の主な取組改善案を記入すること。

アンケート実施方法	Webアンケート(QRコード読取り)	回答者数	108	アンケート内容	別紙参照
-----------	--------------------	------	-----	---------	------

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者	現状分析・課題
	令和4年度評価	令和4年度目標	令和5年度評価		
維持管理業務	施設・設備管理 〈満足度〉100% (※1) ・満足68% ・やや満足32% ・やや不満0% ・不満0%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉100% (※1) ・満足68% ・やや満足32% ・やや不満0% ・不満0%	S	常時、快適に利用できるよう、専門スタッフによる設備の保守管理と日常清掃を行ってきました。 令和4年7月からは窓口で定期券購入者へのクレジットカード支払に対応しております。
			〈改善要望〉 クレジットカードに対応してほしい キャッシュレスの支払いを希望		
接客対応	〈満足度〉98% (※1) ・満足38% ・やや満足60% ・やや不満2% ・不満0%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉97% (※1) ・満足31% ・やや満足65% ・やや不満4% ・不満0%	S	駐車場の利用者が増加し、定期利用者が駐車できないことで苦情が入り、その対応で少し感情的になっているものと考えられます。今後はアンガーマネジメントの教育も必要になるかと考えております。
			〈改善要望〉 対応してくれる方は少し威圧的な感じがする。もう少し柔らかく接遇してほしい。		
施設・設備	〈満足度〉99% (※1) ・満足55% ・やや満足44% ・やや不満1% ・不満0%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉98% (※1) ・満足42% ・やや満足56% ・やや不満2% ・不満0%	S	施設環境に関して、担当課と協議が必要なものを以外で進めていくようにしてまいります。
			〈改善要望〉 歩道までの距離が少しあり、傘を差さないと濡れてしまうため、外階段から屋根付き歩道まで屋根を設置してほしい。 トイレはウォッシュレットを希望します。		
運営業務	施設案内 〈満足度〉88% (※1) ・満足57% ・やや満足31% ・やや不満12% ・不満0%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉83% (※1) ・満足20% ・やや満足63% ・やや不満17% ・不満0%	A	案内表示に関しては少しでも分かりやすい表示を心がけています。 路面に表示している案内表示の塗装が剥がれてきており、早めに剥がれたペンキの部分を修復するようにします。
			〈改善要望〉 案内表示板をもっと増やしてほしい。 周辺の案内表示を追加してほしい。		
安全性	〈満足度〉100% (※1) ・満足46% ・やや満足54% ・やや不満0% ・不満0%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉89% (※1) ・満足27% ・やや満足62% ・やや不満10% ・不満1%	A	定期的に場内の巡回を行い、逆走車や場内でのスピードが速い車は注意喚起を行ってまいります。
			〈改善要望〉 逆走の防止をしてほしい。 逆走車が多くて恐怖を感じる。		
総合評価 (各評価項目の平均)	〈満足度〉98%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉94%	評価 (②満足度) S	(自己評価)

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定すること。
 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

※1 満足度とは、指定管理者が提供するサービスに対する利用者の満足度のことをいうものとし、回答選択肢のうち、中位を超える割合により算定するものとする。

【評価基準（②満足度）】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度

S：90%以上

A：80%以上、90%未満

B：70%以上、80%未満

C：70%未満

<p>Ⅱ. サービスの質の確認・評価 取組改善案</p>	<p>施設の案内表示が分かりにくい箇所があるため、看板の設置を増やす等検討する。 概ね利用者が求めている水準は達成できていると思われるが、昨年度と比較し、満足度が低下している項目がある。今後はさらに利用台数の増加が見込まれるため、アンケート結果を分析し、改善に取り組んでいく必要がある。</p>
---	--

※「Ⅱ. サービスの質の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度($\alpha + 1$ 年度)の主な取組改善案を記入すること。

Ⅲ. 財務状況の確認・評価

1. 収支

(1) 収入

収入項目		令和4年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和5年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
利用料金収入	一般利用駐車料金	37,123,560	38,947,000		63,883,140	172.1%	164.0%	
	定期駐車料金	23,347,100	24,287,000		29,032,670	124.4%	119.5%	
	計	60,470,660	63,234,000	0	92,915,810	153.7%	146.9%	
指定管理料		0	0	0	0	-	-	
自主事業収入	自動販売機収入	624,303	600,000		720,510	115.4%	120.1%	
	計	624,303	600,000	0	720,510	115.4%	120.1%	
合計(A)		61,094,963	63,834,000	0	93,636,320	153.3%	146.7%	

(現状分析・課題)

利用料金収入は92,916千円(昨年度比約154%)となり、順調に売上を伸ばしている。

(2) 支出

支出項目		令和4年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和5年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
人件費		26,940,877	24,294,000		27,915,678	103.6%	114.9%	
消耗品費		549,133	700,000		749,763	136.5%	107.1%	
通信運搬費		90,021	120,000		90,955	101.0%	75.8%	
交通費		12,630	60,000		25,670	203.2%	42.8%	
広告宣伝費		937,200	1,800,000		343,500	36.7%	19.1%	
水道光熱費		4,693,685	6,000,000		4,358,991	92.9%	72.6%	電気料金の増
租税公課		1,200	0		0	0.0%	#DIV/0!	
支払手数料		223,206	0		498,155	223.2%	#DIV/0!	キャッシュレス決済手数料の増
リース料		116,464	120,000		117,822	101.2%	98.2%	
委託費		1,641,028	1,600,000		1,636,628	99.7%	102.3%	
保険料		245,635	428,000		241,475	98.3%	56.4%	
業務委託費		8,329,200	8,330,000		8,731,800	104.8%	104.8%	建築設備点検の実施による増
修繕費		110,000	2,400,000		2,521,200	2292.0%	105.1%	安全対策工事、台風被害修理の実施による増
備品購入費		0	100,000		352,786	0.0%	0.0%	
雑費		80,400	240,000		80,400	100.0%	33.5%	
固定・剰余納付金		14,500,000	17,642,000		31,897,000	220.0%	180.8%	売上増に伴う剰余納付金の増
合計(B)		58,470,679	63,834,000	0	79,561,823	136.1%	124.6%	

(現状分析・課題)

エネルギー価格の上昇に伴い電気料金が増加し、銀行手数料も値上げにより増加している。
また、当初計画より利用料金収入が大きかったため、利用料金収入に応じて県に納付する剰余納付金が大幅増となっている。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

2. 経営分析指標

評価指標	令和4年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和5年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	2,624,284	0		14,074,497	536.3%	#DIV/0!	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	4.3%	0.0%		15.0%	349.9%	#DIV/0!	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	99.0%	99.1%		99.2%	100.3%	100.2%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	46.1%	38.1%		35.1%	76.1%	92.2%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	2.8%	2.5%		2.1%	73.3%	82.1%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)	534	582		311	58.2%	53.3%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)	0			0	#DIV/0!		指定管理料はR3まで (R3駐車台数109,594台)

(現状分析・課題)

指定管理料は、令和元年度から令和3年度までの措置。令和4年度からは自治体負担がなくなったが、利用者も増加し収益も順調に拡大している。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。
 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

評価(③財務状況)	A
-----------	---

【評価基準(③財務状況)】 収益率(事業収支/収入合計) A: 0%以上 B: -5%以上、0%未満 C: -5%未満

Ⅲ. 財務状況の確認・評価 取組改善案	令和5年度は、浦西駅駐車場周辺の開発(商業施設の増加、浦添総合病院の移転)が進んだことで一般駐車場の利用者が大幅に増加し、それに伴い収入も増加した。今後も継続して収入の増加につながる取組を行う必要がある。
------------------------	--

※「Ⅲ. 財務状況の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(a+1年度)の主な取組改善案を記入すること。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入－支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等其他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	目標設定の考え方	
成果指標	①利用状況	定期駐車契約件数	800	800	800	800	駐車場設置目的に照らし、運用の目安として、定期契約者利用を8割程度とする。
	②満足度	満足度	90%	90%	90%	90%	
財務指標	③財務状況	収益率	15.0%	4.0%	4.0%	4.0%	令和7年度以降は、固定納付金の増が見込まれるため、令和5年度、6年度よりも低い数値となっている。

2. 評価結果

評価項目	評価指標	令和4年度	事業計画(目標値)	令和5年度		現状分析・課題	評価(点数)	取組改善案	令和6年度目標値		
				前年比	計画比						
成果指標	①利用状況	定期利用台数	647	794	745	115.1%	94%	目標値には届かなかったものの、順調に利用者数を伸ばしている。	B(0)	目標設定の変更	800
	②満足度	満足度	98.0%	90.0%	94.0%	95.9%	104%	全項目で90%以上のS評価となっており、概ね利用者の求める水準に達していると評価できる。	A(10)	更なる満足度の向上のため、利用者アンケートを分析する。	90%
財務指標	③財務状況	収益率	4.3%	4.0%	15.0%	348.8%	375%	収益率は安定している。広告宣伝の効果により利用者増のため収益率が向上した。	S(5)	収益率が高いので、安全対策等を実施する。	15.0%
活動指標	④重点取組事項	利用者増加に向けた広告宣伝の実施	647	794	745	115.1%	94%	定期利用者は増加しており、定着率も高い傾向がある。	S(10)	利用台数は順調に伸びているため、適切な管理体制を構築する。	800

総合評価	<p>当初の事業計画を下回る評価となっているが、順調に利用者数を増やしており、財務状況は良い。</p> <p>利用者満足度は、昨年度と比較して満足度が低下している。一般利用車両で1泊以上の長時間に渡って駐車スペースを占有する車両が増えたことで、従来見られなかった新規のニーズが顕在化する一方、駐車可能なスペースが減少し、これに伴い、すぐに停められないことで、駐車のために場内を長時間走行する車両が増加し、混雑時に逆走等の危険走行をする車両が報告されるなど、駐車可能スペースの不足が原因とみられる事案が満足度の低下を招いていると推測される。</p> <p>急激に利用台数が増加する中、上記の新規のニーズへの対応に併せ、駐車場の安全性確保も行う必要があることから、令和6年度以降の定期駐車契約者数の目標値を800台に見直し、一般利用者の駐車可能スペースを確保することを検討している。なお、1泊以上の一般車両の利用者には、那覇空港の利用者が含まれると推測され、一般車両を一定程度受け入れることは、本施設の設置目的にも沿うものと考えている。</p> <p>また、安全性確保に関しては、案内表示の増設等を継続して検討したい。</p>	A (25)
------	---	-----------

※重点取組事項の「評価指標」には具体的な取組内容を記載すること。
 ※「総合評価欄」には、モニタリングの実施結果に基づき、施設の管理運営が適正に行われているか所見を記載すること。
 ※「現状分析・課題」、「取組改善案」は6-I~IIIから転記する。
 ※「α+1年度目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

- ①利用状況
 - 目標値に対する達成率
 - S: 110%以上
 - A: 100%以上、110%未満
 - B: 80%以上、100%未満
 - C: 80%未満
- ②満足度
 - 総合評価における満足度(各評価項目の平均値)
 - S: 90%以上
 - A: 80%以上、90%未満
 - B: 70%以上、80%未満
 - C: 70%未満
- ③財務状況
 - 収益率(事業収支/収入合計)
 - A: 0%以上
 - B: -5%以上、0%未満
 - C: -5%未満
- ④重点取組事項
 - 目標に対する評価
 - S: 目標を大きく上回る
 - A: 目標を概ね達成
 - B: 目標を下回る

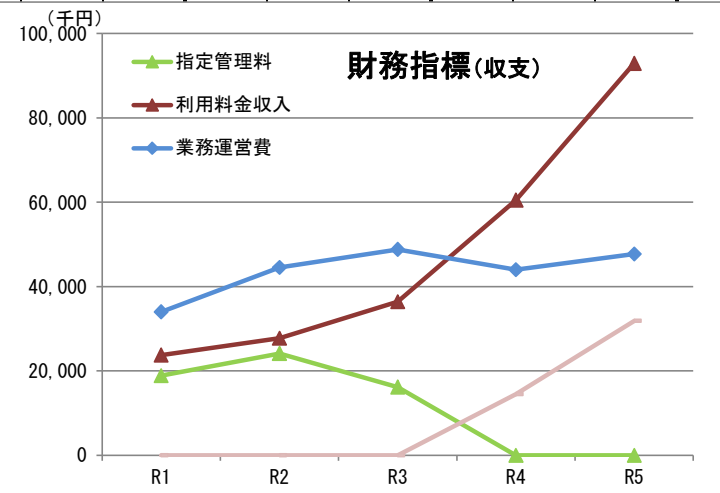
【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

【総合評価基準】

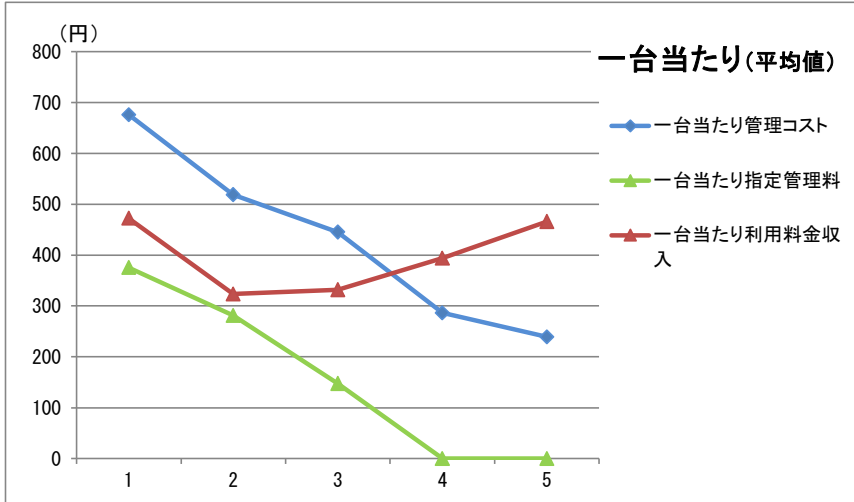
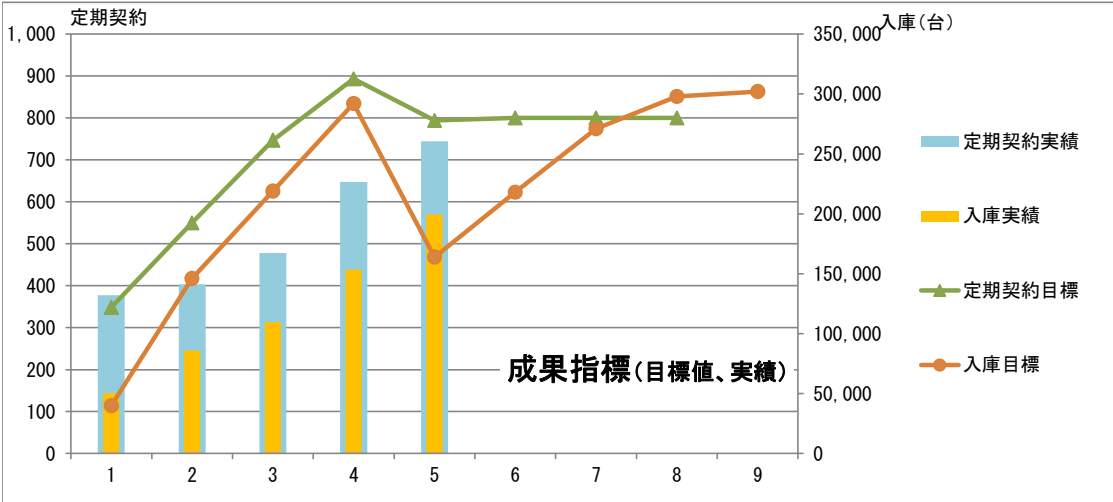
総合評価基準	
S	40点以上 かつ各評価項目においてC評価がないこと
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

指標			指定管理(利用料金制)																				
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	
成果指標	入庫台数	入庫目標	台	40,000	146,000	219,000	292,000	164,000	218,000	271,000	298,000	302,000	306,000	309,000	321,000	321,000							
		入庫実績	台	50,281	85,767	109,594	153,440	199,393															
		目標比	%	126%	59%	50%	53%	122%															
	前年度比	%	—	171%	128%	140%	130%																
	定期駐車契約件数	定期契約目標	台	348	550	747	893	794	800	800	800	800											
		定期契約実績	台	377	403	478	647	745															
目標比		%	108%	73%	64%	72%	94%																
前年度比	%	—	107%	119%	135%	115%																	
財務指標	指定管理料	千円	18,878	24,132	16,167	0	0																
	県負担割合(指定管理料/管理費)	%	56%	54.2%	33.1%	0.0%	0.0%																
	利用料金収入	千円	23,754	27,747	36,378	60,471	92,916																
	その他(自販機設置等)	千円	—	—	560	624	720																
	利用料金比率(利用料金/収入)	%	56%	53.5%	68.5%	99.0%	99.2%																
	収入計	千円	42,632	51,879	53,105	61,095	93,636																
	沖縄県への納付金	千円	—	—	—	14,500	31,897																
	県納付割合(納付金/管理費計)	%	—	—	—	24.8%	40.1%																
	業務運営費	千円	33,996	44,512	48,810	43,971	47,665																
	利用料金比率(業務運営費/収入)	%	80%	85.8%	91.9%	72.0%	50.9%																
	管理費計	千円	33,996	44,512	48,810	58,471	79,562																
	収支	千円	8,636	7,367	4,295	2,624	14,074																
	収益率(収支/収入計)	%	20%	14.2%	8.1%	4.3%	15.0%																
/単位	一台当たり管理コスト	円	676	519	445	287	239																
	一台当たり指定管理料	円	375	281	148	0	0																
	一台当たり利用料金収入	円	472	324	332	394	466																



※施設の特性に応じて、経営状況の分析に適した指標の追加・削除や、表示方法の修正を行うこと。

※グラフは直近10年間の実績で作成すること。指定管理者制度導入前に直営の期間がある施設については、指定管理者制度導入直前1年間のデータも含めて作成すること。



実績変動の要因分析

令和5年度	当該年度から固定納付金(令和5年度:5,297千円)を納付。収入だけで管理運営を行ったが、収入は伸びており、固定納付金のほかに剰余納付金26,600千円を県へ納付した。
令和4年度	指定管理料はなし。収入だけで管理運営を行ったが、収入は伸びており、県への剰余納付金14,500千円を納付した。
令和3年度	指定管理料最終年度。
令和2年度	新型コロナウイルス感染症の影響により緊急事態宣言発出期間あり。定期利用、一般利用共に利用者数減少。
令和元年度	運営開始は10月1日。指定管理料や駐車台数、売上に関しては半年分の合計。